

を目指す。

同社では「大企業のオフィス需要にも対応できる機能を検討している」と話している。

南区大橋1丁目でマンション開発

コーセーアールイー

東証一部でマンション開発の(株)コーセーアールイー(福岡市中央区赤坂1丁目、諸藤敏一社長)はこのほど、同市南区大橋1丁目にマンション建設用地を取得した。

福岡都市圏の西鉄天神大牟田線沿線で開発を進める一環で、通称みやけ通り大橋駅南口交差点南西角地の約630㎡の敷地を取得。2018年3月に取得した隣接地「東大橋ビル」と合わせた1390㎡の敷地に、事業規模約38億円、14階程度で、延床面積約5470㎡の建設を計画している。物件概要は現在検討中で、7月末までに東大橋ビルを解体し、その後、事業化に向けて開発を進めていく予定。同社では「大橋駅周辺の地域の実状に合わせた開発を検討したい」と話している。

クリーンルームの設計施工を開始

ディープラス一級建築士事務所

店舗などの企画、設計、施工の(株)ディープラス一級建築士事務所(福岡市中央区薬院3丁目、新福貴法社長)は4月24日、クリーンルームの設計施工を開始した。

クリーンルームとは空気清浄が保たれた部屋のこと、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「何か役に立つことはできないか」(同社)と考え発案した。外気が室内に入らないようにするための前室の設置や、衣服などに付着した粉塵などを除去するエアシャワー・エアカーテンの設置、抗ウイルス対応の仕上げ材を使用した施工などにより、安心して過ごせる環境をつくる。メインターゲットは薬局や病院、コンビニ、オフィスなどを想定。価格は広さや施工内容によって異なるが、オフィスで約300万円、住宅で100万円。対象エリアは九州圏内。

新福社長は「自社に1室でもクリーンルームがあることで、安心して仕事ができる環境にな

れば」と話している。

オリジナル家具の開発強化

また、同社は自社オリジナル家具の開発を強化している。

もともと店舗デザインの仕事の際に、オリジナル家具を提案していたものを、オンライン上で販売できないかと考え発案した。今年1月から新規事業として開始し、この5月にはテーブル(税抜9万5000円)と収納棚(税抜4万円)、銀行窓口の防犯パネルを参考に、同パネルを抗菌仕様にした「抗菌スクリーン」(税抜き6万円)など3商品を発売した。現在5商品を自社オンラインストア内で法人や個人向けに販売している。家具は完全オリジナル制作で、年内に10商品の発売を目指している。

新福社長は「知名度向上に向



デザインにこだわった「D+chair」

け、グッドデザイン賞に一部商品応募している。将来的にはこの事業で2000万円の売り上げを目指す」と話している。同社は2008年5月設立。資本金2000万円。従業員数9人。

不動産

姪の浜6丁目に分譲マンション

アライアンス

分譲マンション販売、不動産仲介、コンサルティングの(株)アライアンス(福岡市中央区舞鶴2丁目、中垣昌康社長)は現在、同市西区姪の浜6丁目に15階建て分譲マンションを計画している。

名称は「エイリックススタイル 姪浜レクリア」。場所は県道560号(姪浜大通り) 姪浜5丁目交差点近く、順光寺東側。敷地面積は889.5㎡、建築面積は381㎡、15階建てで延べ床面積は3611.5㎡。総戸数は42戸で、間取りは3LDKが28戸、4LDKが14戸。専有面積は65㎡~80.1㎡まで。バルコニー面積は12㎡~14.5㎡となっている。